



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社
 コード番号 5476 URL <http://www.koshuha.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 河瀬 昌博
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 湖東 彰弘 TEL 03-5687-6025
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,963	△8.1	△133	—	△160	—	△33	—
25年3月期第2四半期	20,641	△2.2	△92	—	△34	—	△212	—
(注) 包括利益	26年3月期第2四半期 19百万円 (-%)		25年3月期第2四半期 △286百万円 (-%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△0.23	—
25年3月期第2四半期	△1.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	39,335	18,103	46.0	123.48
25年3月期	38,347	18,083	47.2	123.35
(参考) 自己資本	26年3月期第2四半期 18,103百万円	25年3月期 18,083百万円		

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00			
26年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	2.6	140	—	160	—	300	—	2.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	146,876,174株	25年3月期	146,876,174株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	269,424株	25年3月期	266,727株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	146,608,277株	25年3月期2Q	146,610,541株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 第2四半期決算概要	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安傾向の継続や株価上昇などを背景に景況感が改善しており、個人消費や設備投資についても持ち直し傾向で推移しました。

このような経済環境のもと、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高18,963百万円（前年同期比8.1%減）、営業損失133百万円（前年同期は92百万円の損失）、経常損失160百万円（前年同期は34百万円の損失）、四半期純損失33百万円（前年同期は212百万円の損失）となりました。セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔特殊鋼〕

前年度下期を底にこの第2四半期にかけて産業機械向けや自動車向け、ハードディスクドライブ向けなどの需要は全般的に回復傾向で推移し、当社の工具鋼、特殊合金、軸受鋼の各製品の売上数量も前年度下期に比べて増加しました。しかしながら、まだ前年同期の水準までは回復しておらず、売上高は13,638百万円（前年同期比8.7%減）となりました。損益面では、販売価格の是正やコストダウン、前年度からの休業の継続や賞与の減額による労務費の削減等を行ったものの数量減の影響を吸収しきれず、営業損失416百万円（前年同期は371百万円の損失）となりました。

〔鉄〕

前年度下期に比べて、建設機械向けや産業機械関連向けを中心に売上数量は回復してきたものの、前年同期の水準にまでは至らず、売上高は4,328百万円（前年同期比6.4%減）となりました。一方、損益面では売上数量の減少や構成の変化はあったものの、労務費の減少やコストダウン等により営業利益289百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

〔金型・工具〕

自動車向けを中心に需要は回復傾向にあるものの主力の金型部品の回復が遅れており、売上高は995百万円（前年同期比7.0%減）となりました。損益面では、売上高減少の影響により、営業損失7百万円（前年同期は4百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に有形固定資産の増加692百万円により39,335百万円となり、前連結会計年度末に比べ988百万円増加しました。

負債合計は、主に支払手形及び買掛金の増加1,047百万円により21,232百万円となり、前連結会計年度末に比べ968百万円増加しました。

純資産合計は、18,103百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ429百万円増加し、1,772百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

たな卸資産の減少311百万円、減価償却費736百万円、仕入債務の増加951百万円等により増加した結果、1,851百万円の収入（前年同期は959百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出1,145百万円等により、1,135百万円の支出（前年同期は1,018百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の減少167百万円、長期借入金の返済による支出81百万円等により、286百万円の支出（前年同期は32百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年10月31日公表の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせをご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	156	173
受取手形及び売掛金	7,318	7,297
製品	3,252	2,856
仕掛品	3,606	3,871
原材料及び貯蔵品	2,826	2,645
その他	1,624	2,205
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	18,774	19,038
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	5,529	5,650
土地	8,507	8,507
その他(純額)	4,189	4,761
有形固定資産合計	18,226	18,919
無形固定資産		
	113	106
投資その他の資産		
投資有価証券	936	1,019
その他	322	278
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	1,232	1,270
固定資産合計	19,572	20,296
資産合計	38,347	39,335

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,277	7,325
短期借入金	4,953	4,750
未払法人税等	57	75
賞与引当金	322	329
その他	2,844	2,986
流動負債合計	14,454	15,466
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	2,076	2,076
退職給付引当金	2,902	2,895
その他の引当金	72	82
その他	756	711
固定負債合計	5,808	5,765
負債合計	20,263	21,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	△447	△481
自己株式	△34	△34
株主資本合計	16,916	16,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139	192
土地再評価差額金	1,028	1,028
その他の包括利益累計額合計	1,167	1,220
純資産合計	18,083	18,103
負債純資産合計	38,347	39,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	20,641	18,963
売上原価	18,792	17,276
売上総利益	1,848	1,686
販売費及び一般管理費	1,941	1,820
営業損失(△)	△92	△133
営業外収益		
受取配当金	20	15
受取賃貸料	20	20
助成金収入	3	13
受取保険金	27	—
その他	51	37
営業外収益合計	124	86
営業外費用		
支払利息	26	20
売上債権売却損	7	12
出向者人件費負担金	11	25
休業費用	—	18
支払補償費	6	6
その他	13	30
営業外費用合計	66	113
経常損失(△)	△34	△160
特別利益		
固定資産売却益	4	0
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	8	0
特別損失		
固定資産処分損	29	26
ゴルフ会員権評価損	5	—
特別損失合計	34	26
税金等調整前四半期純損失(△)	△61	△186
法人税、住民税及び事業税	35	44
法人税等調整額	115	△197
法人税等合計	151	△153
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△212	△33
四半期純損失(△)	△212	△33

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△212	△33
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△73	52
その他の包括利益合計	△73	52
四半期包括利益	△286	19
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△286	19
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△61	△186
減価償却費	760	736
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△101	2
売上債権の増減額(△は増加)	△127	20
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,019	311
仕入債務の増減額(△は減少)	△503	951
その他	35	34
小計	1,020	1,869
法人税等の支払額	△60	△17
営業活動によるキャッシュ・フロー	959	1,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△997	△1,145
利息及び配当金の受取額	21	17
その他	△43	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,018	△1,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	303	△167
長期借入れによる収入	70	—
長期借入金の返済による支出	△78	△81
リース債務の返済による支出	△16	△16
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△219	—
利息の支払額	△26	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	32	△286
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△26	429
現金及び現金同等物の期首残高	434	1,342
現金及び現金同等物の四半期末残高	408	1,772

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

〔セグメント情報〕

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,945	4,625	1,070	20,641	—	20,641
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89	15	7	112	△112	—
計	15,034	4,641	1,077	20,753	△112	20,641
セグメント利益又は損失(△)	△371	274	4	△92	—	△92

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,638	4,328	995	18,963	—	18,963
セグメント間の内部売上高 又は振替高	97	8	4	110	△110	—
計	13,736	4,336	1,000	19,073	△110	18,963
セグメント利益又は損失(△)	△416	289	△7	△133	—	△133

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 第2四半期決算概要

平成25年10月31日
日本高周波鋼業株式会社

平成26年3月期 第2四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績(累計)と通期予想

(単位：百万円、%)

摘要	当期 26年3月期 第2四半期	(対前年同期)		前年同期 25年3月期 第2四半期	通期予想 26年3月期
		増減額	増減率		
売上高	18,963	△ 1,678	△8.1%	20,641	39,000
営業利益	△ 133	△ 41	—	△ 92	140
経常利益	△ 160	△ 125	—	△ 34	160
四半期(当期)純利益	△ 33	179	—	△ 212	300

設備投資	1,438	464	47.7%	973	3,500
減価償却費	736	△ 24	△3.2%	760	1,630

2. セグメント別売上高・営業利益(累計)

【製品・サービス別】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	26年3月期第2四半期		25年3月期第2四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	13,638	△ 416	14,945	△ 371	△ 1,306	△ 44
鋳鉄	4,328	289	4,625	274	△ 296	15
金型・工具	995	△ 7	1,070	4	△ 75	△ 12
計	18,963	△ 133	20,641	△ 92	△ 1,678	△ 41

【海外売上高】

(単位：百万円、%)

	当 期		前年同期		(対前年同期)	
	26年3月期第2四半期		25年3月期第2四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	2,289	12.1%	2,561	12.4%	△ 271	△10.6%
その他の地域	43	0.2%	68	0.3%	△ 24	△35.7%
計	2,333	12.3%	2,629	12.7%	△ 295	△11.3%
連結売上高	18,963		20,641		△ 1,678	△8.1%

3. 経常利益増減益要因(前年同期比) ▲0.3億円 → ▲1.6億円(▲1.3億円の減益)

(単位：億円)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 販売価格上昇	2	1. 数量・構成	7
2. 労務費減	3	2. 減産によるコスト悪化	1
3. コストダウン	2	3. 原材料価格上昇	1
4. その他	2	4. その他	1
計 (A)	9	計 (B)	10
		差引 (A)-(B)	△ 1